

校内沿革

昭和 54 年	6 月 11 日	校名「東石山中学校」と決定
昭和 55 年	2 月 25 日	広島大学浮橋教授現地視察
	3 月 1 日	「校章」決定
	4 月 1 日	和田均平校長以下 30 名の職員着任
	4 月 7 日	開校式（本間教育長開校宣言） 石山中学校の校舎の一部を借りて開校（17 学級）
	7 月 18 日	校舎・体育館・プール完成 引継会
	11 月 1 日	竣工式（校旗樹立・校歌発表）
昭和 56 年	8 月 20 日	バスケットボール部全国大会出場
昭和 58 年	4 月 1 日	2 代校長前川俊三先生着任（学級数 21 学級となる）
	11 月 1 日	創立記念日マラソン大会実施
昭和 59 年	4 月 1 日	学級数 23 学級となる
	8 月 24 日	バスケットボール部（男子）県大会・北信越大会に優勝し、全国大会に出場し、見事全国制覇する
	9 月 15 日	中庭造園完成（5 周年記念）
	12 月 9 日	バスケットボール部（男子）新潟日報スポーツ賞受賞
昭和 60 年	4 月 1 日	学級数 25 学級、生徒数 1,015 人となる
昭和 61 年	4 月 1 日	学級数 26 学級、生徒数 1,068 人となる
昭和 62 年	4 月 1 日	3 代校長木露美知雄着任
	4 月 1 日	学級数 27 学級、生徒数 1,117 人となる
	9 月 1 日	武道場完成
昭和 63 年	4 月 1 日	学級数 26 学級、生徒数 1,089 人となる
平成元年	4 月 1 日	学級数 26 学級、生徒数 1,068 人となる
	10 月 5 日	記念碑除幕式（10 周年記念）
	10 月 28 日	10 周年記念式典
平成 2 年	3 月 24 日	ソフトボール部全国選抜大会出場
	4 月 1 日	学級数 25 学級、生徒数 1,008 人となる
平成 3 年	4 月 1 日	4 代校長佐藤博司先生着任
		学級数 25 学級、生徒数 971 人となる
	8 月 18 日	陸上、女子バスケットボール部全国大会出場
平成 4 年	4 月 1 日	学級数 24 学級、生徒数 922 人となる
	8 月 20 日	女子バスケットボール部、水泳部女子全国大会出場
平成 5 年	4 月 1 日	5 代校長石田洋一先生着任
		学級数 23 学級、生徒数 857 人となる
平成 6 年	4 月 1 日	学級数 22 学級、生徒数 831 人となる
平成 7 年	4 月 1 日	6 代校長海津進先生着任
		学級数 21 学級、生徒数 773 人となる

平成 8 年	7月5日	第1回全校一斉奉仕活動実施
	7月3日	第2回全校一斉奉仕活動実施
	10月27日	文化祭・合唱コンクール実施
平成 9 年	4月1日	学級数 20 学級、生徒数 724 人となる
	7月5日	第3回全校一斉奉仕活動実施
平成 10 年	10月25・26日	文化祭・合唱コンクールを「六華祭」と命名
	4月1日	7代校長明間博昭先生着任 学級数 19 学級、生徒数 716 人となる
	7月4日	第4回全校一斉奉仕活動実施
平成 11 年	4月1日	学級数 18 学級、生徒数 679 人となる
	7月3日	第5回全校一斉奉仕活動実施
	8月22日	水泳部男子全国大会出場
	10月2日	20周年記念事業で中庭に「東屋」完成 除幕式を行う
	10月30・31日	20周年記念式典、六華祭実施
平成 12 年	4月1日	学級数 18 学級、生徒数 663 人となる
	6月30日	第6回全校一斉奉仕活動実施
	8月20日	男子バスケットボール部全国大会出場
平成 13 年	2月20日	東石山中生徒憲章制定
	4月1日	学級数 17 学級、生徒数 615 人となる
平成 14 年	6月29日	第7回全校一斉奉仕活動実施
	4月1日	学級数 17 学級、生徒数 618 人となる 学校 5 日制開始
	6月28日	第8回全校奉仕活動実施
平成 15 年	4月1日	8代校長相澤健蔵先生着任 学級数 16 学級、生徒数 603 人となる
	6月27日	第9回全校奉仕活動実施
	12月4日	スクールランチ開始
平成 16 年	4月1日	学級数 16 学級、生徒数 596 人となる
	6月25日	第10回全校奉仕活動実施
	8月20日	男子バスケットボール部、柔道女子個人全国大会出場
平成 17 年	4月1日	学級数 15 学級、生徒数 568 人となる
	6月24日	第11回全校奉仕活動実施
	8月22日	柔道女子団体、個人全国大会出場
平成 18 年	4月1日	学級数 15 学級、生徒数 565 人となる
	7月20日	第12回全校奉仕活動実施
	8月19～21日	柔道女子団体、個人全国大会出場 63kg 級で個人優勝
平成 19 年	4月1日	学級数 17 学級、生徒数 592 人となる
	8月21～23日	水泳部男子 1500m 自由形全国大会出場
平成 20 年	4月1日	9代校長本間貞夫先生着任 級数 17 学級、生徒数 578 人となる

平成 21 年	4 月 1 日	学級数 18 学級、生徒数 587 人となる
	12 月 1 日	創立 30 周年記念式典実施
平成 22 年	4 月 1 日	学級数 17 学級、生徒数 545 人となる
	8 月 20～23 日	陸上男子 800m 全国大会出場
	8 月 21～23 日	水泳部女子 100m、200m バタフライ全国大会出場
平成 23 年	4 月 1 日	学級数 16 学級、生徒数 521 人となる
	8 月 21～23 日	水泳女子 100m、200m バタフライ全国大会出場
	10 月 2～4 日	第 66 回国体少年少女山岳競技リード出場
	11 月 12・13 日	水泳女子 FINA 競泳ワールドカップ東京 2011 出場
平成 24 年	4 月 1 日	10 代校長高塚俊先生着任 学級数 16 学級、生徒数 493 人となる
	8 月 21～23 日	水泳女子 100m、200m バタフライ全国大会出場し、優勝
	8 月 26～30 日	第 35 回ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会 女子 100m、200m バタフライ優勝
	9 月 13～17 日	第 67 回国体水泳競技少年女子 B 出場
平成 25 年	4 月 1 日	学級数 15 学級、生徒数 476 人となる
	5 月 16 日	第 1 回完歩大会
平成 26 年	4 月 1 日	学級数 17 学級、生徒数 496 人となる
	8 月 21～23 日	水泳男子 50m 自由形全国大会出場
平成 27 年	4 月 1 日	11 代校長高口和治先生着任 学級数 18 学級、生徒数 484 人となる
平成 28 年	4 月 1 日	学級数 19 学級、生徒数 484 人となる
	8 月 21～24 日	第 43 回全日本中学校陸上競技選手権大会男子 1500m 出場
	10 月 28～30 日	第 47 回ジュニアオリンピック陸上競技大会女子走幅跳出場
平成 29 年	4 月 1 日	学級数 19 学級、生徒数 467 人となる
	8 月 18～21 日	陸上競技女子走幅跳全国大会出場
	10 月 28～29 日	第 48 回ジュニアオリンピック陸上競技大会女子走幅跳出場
平成 30 年	4 月 1 日	12 代校長柳修二先生着任 学級数 18 学級、生徒数 490 人となる
平成 31 年	4 月 1 日	学級数 18 学級、生徒数 485 人となる
令和元年	8 月 22～26 日	第 41 回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 女子出場
	10 月 24 日	創立 40 周年記念式典実施
令和 2 年	4 月 1 日	学級数 17 学級、生徒数 462 人となる
	10 月 16 日	JOC ジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会 200m 出場
令和 3 年	4 月 1 日	13 代校長佐藤宏欣先生着任 学級数 18 学級、生徒数 457 人となる
	8 月 17～19 日	水泳男子 400m フリーリレー全国大会出場し、第 2 位
令和 4 年	4 月 1 日	学級数 16 学級、生徒数 428 人となる

令和5年	4月1日	14代校長永井一哉先生着任 学級数17学級、生徒数455人となる
令和6年	4月1日	学級数16学級、生徒数437人となる